



2024年4月4日

各 位

会社名 パ ス 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役 高 橋 勇 造  
(コード番号：3840 東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理本部 星 淳 行  
TEL：03-6823-6664 (代表)

## 第12回新株予約権の資金使途再変更に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、2022年4月8日付「第三者割当による新株式及び第12回新株予約権の発行並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」及び2024年1月26日付「第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ」にて開示いたしました資金使途につきまして、以下のとおり一部変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更理由

当社グループは、2022年4月8日付「第三者割当による新株式及び第12回新株予約権の発行並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり運転資金及び既存借入金の返済や新商品開発資金及びプロモーション費、新規事業への設備投資等を目的とした資金調達を実施致しました。また、2024年1月26日付「第12回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ」により、当社連結子会社の株式会社RMD Cの事業拡大を目的とした増資及び設備投資をするために資金使途の一部を変更し、また、資本業務提携先への出資金、M&A資金については、当初200百万円の充当を予定していたものの、株式会社RMD Cを株式交換により完全子会社化したこともあり、当該時点では既存事業の安定的な拡大に充当することが先決と考え、50百万円に減少いたしました。

当初、資金使途である「資本業務提携先への出資金、M&A資金」におきましては、利益至上主義の経営を目指すべくコア事業である化粧品の開発（OEM開発含む）等の領域において資本業務提携を検討してまいりました。

しかしながら、当社グループは、2024年2月14日付「業績予想の修正のお知らせ」のとおり、当初想定していた売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の予想数値が当初予定を下回る見込みとなり、当社収益構造の見直しについて再検討を行いました。

その中で、2021年12月21日付「資金の借入れに関するお知らせ」のとおり、当時資金を借り入れた先であり、再生可能エネルギー事業を行っている株式会社ユニ・ロットより、「再生可能な生物由来の有機性資源であるバイオマス」による環境設備及びエネルギー事業者に対する純投資の打診があり、出資先の行うバイオマス発電事業における持分配当による将来的な安定収益の確保を目的として資金使途の変更を行うことといたしました。

その結果、「2. 資金使途の内容」の<変更前>「⑥資本業務提携先への出資金、M&A資金」を<変更後>「⑥純投資及び資本業務提携先への出資金」へと変更の上、充当予定金額を50百万円から上記投資に必要な150百万円に増額するとともに、優先的に充当いたします。

また、「②新商品開発、仕入資金及びプロモーション費」につきましては、製品製造計画の変更に伴う商品在庫を見直すことで既存コスメ商品、ビューティ&ウェルネス商品の仕入れ資金を事業資金により捻出することが可能となったため<変更後>②に記載とおり減額するとともに「③サステイナブル事業への設備投資及び運転資金」につきましては、新たな取引が行われているものの事業化に遅れが出ており、設備投資における資金の優先度が低下したため<変更後>③に記載のとおり減額いたします。

## 2. 資金使途の内容

資金使途の変更内容は、下記のとおりです。なお、変更箇所は下線で示しております。

<変更前> 2024年1月26日時点

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途> 単位：百万円

※カッコ内は2024年1月26日までの充当金額

具体的な使途	金額 (充当金額)	支出予定時期
②新商品開発、仕入資金及びプロモーション費	<u>400</u> (252)	2022年4月～2025年3月
③サステイナブル事業への設備投資及び運転資金	<u>200</u> (50)	2022年7月～2025年3月
④再生医療関連事業への設備投資及び自動細胞培養装置開発資金	290 (99)	2022年4月～2025年3月
⑤株式会社RMDCへの増資資金	60	2024年1月～2024年3月
⑥ <u>資本業務提携先への出資金、M&amp;A資金</u>	<u>50</u> (0)	2022年10月～2025年3月
合計	1,000 (401)	

<変更後>

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途> 単位：百万円

※カッコ内は2024年4月1日までの充当金額

具体的な使途	金額 (充当金額)	支出予定時期
②新商品開発、仕入資金及びプロモーション費	<u>350</u> (261)	2022年4月～2025年3月
③サステイナブル事業への設備投資及び運転資金	<u>150</u> (60)	2022年7月～2025年3月
④再生医療関連事業への設備投資及び自動細胞培養装置開発資金	290 (159)	2022年4月～2025年3月

⑤株式会社 RMDC への増資資金	60 (60)	2024 年 1 月～2024 年 3 月
⑥純投資及び資本業務提携先への出資金	150 (0)	2022 年 10 月～2025 年 3 月
合計	1,000 (540)	

(注) 手取金の使途のうち⑥を優先し、充当いたします。

### 3. 今後の見通し

第 12 回新株予約権の資金使途の変更が、2025 年 3 月期の当社の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合にはその内容及び具体的な出資契約が締結された場合には、出資先等の概要を含め、速やかにお知らせいたします。

以上